



令和2年9月使用割合の目標80%に向けた緊急対策 ～ジェネリック医薬品使用促進に向けた取組を強化～

✍ 全国健康保険協会（協会けんぽ）

このたびの新型コロナウイルスに罹患された皆様と、感染拡大により生活に影響を受けている皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

一日も早くこの事態が終息し、平穏な生活を取り戻せるよう心から願っております。

さて、全国健康保険協会（以下「協会けんぽ」という。）では、令和2年2月から緊急対策として、平成29年6月に閣議決定された目標の使用割合80%に向けて、①ジェネリック医薬品軽減額通知サービス（以下「軽減額通知」という。）の対象者の拡大、②厚生労働省が定めた重点地域（東京、神奈川、山梨、愛知、京都、大阪、広島、徳島、高知、福岡）を中心とした医療機関・保険薬局への訪問強化等を実施しています。

※令和2年2月末から新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、医療機関・保険薬局への訪問を当面の間、見合わせております。

なお、重点地域については、日本ジェネリック製薬協会様に取り組等のアドバイスをいただきながら、実施計画を策定の上、実施しています。

＜1. 緊急対策を行う背景＞

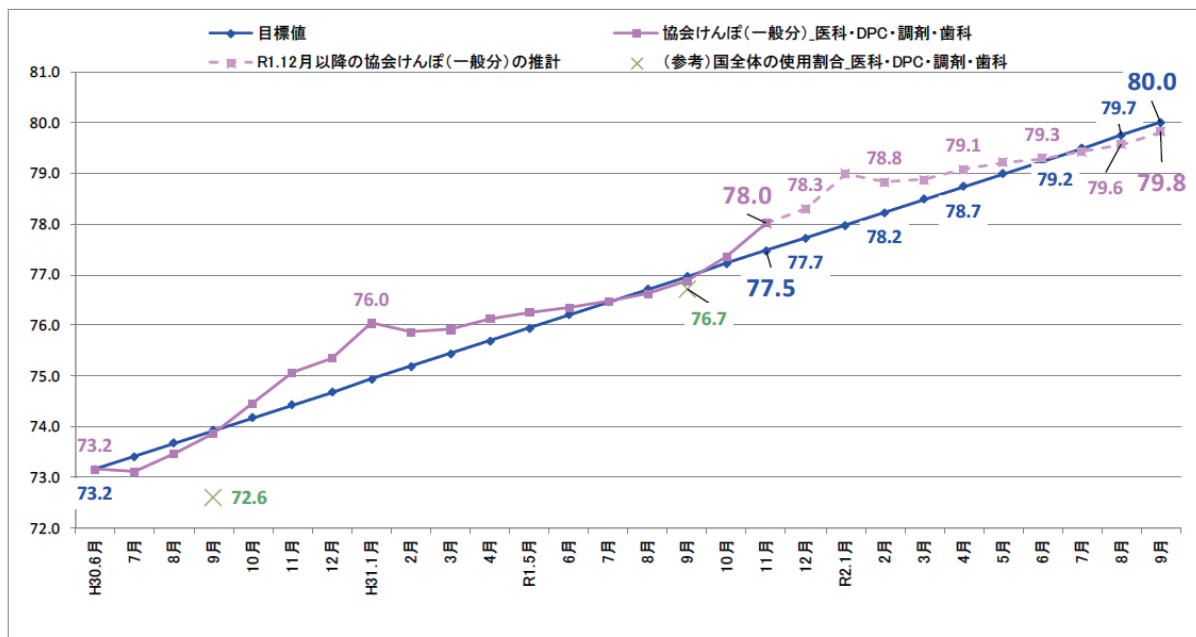
使用割合の伸び悩み。診療所（院内）、大学病院、0～19歳が特に低い。

協会けんぽにおけるジェネリック医薬品の使用割合は、平成31年（2019年）1月診療分は76.0%、令和元年（2019年）11月診療分は78.0%と、少しずつ伸びている一方で、年々上昇率が縮小しています。仮に前年同月と同じ伸びで推移しても、目標の使用割合80%の達成が困難となる見込みです。（図1参照）

加えて、協会けんぽのレセプト分析から、設置主体別では診療所（院内）や大学病院の使用割合が低く、年齢別では0～19歳が低いなどの課題が明らかになっています。（図2参照）



〔図1：平成30年6月以降のジェネリック医薬品の使用割合の現状〕

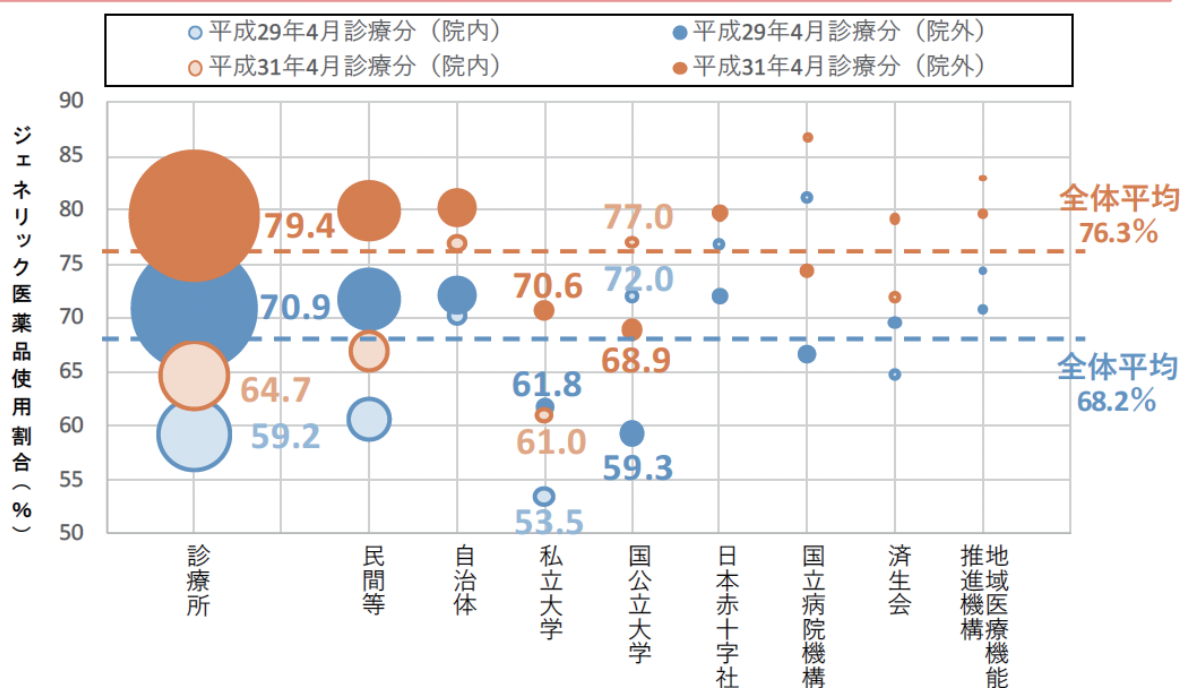


※「R1.12月以降の協会けんぽ（一般分）の推計」は、各月において、前月の推計値（R1.11は実績値）に前年度における対前月差を加えたものとして算出している。

〔図2：分野ごとのジェネリック医薬品使用割合にかかるデータ分析〕

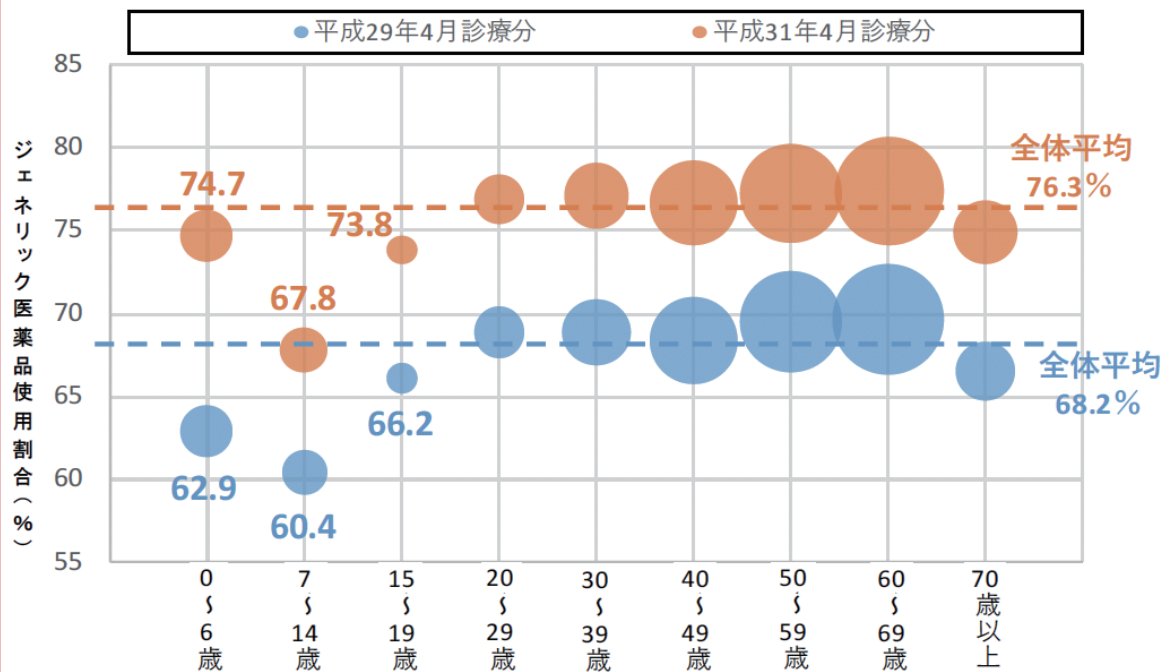
（注）円の面積は医薬品（先発医薬品＋後発医薬品）の数量を表す。また、集計データは歯科を除く医科、DPC、調剤のレセプトデータから算出している。

① 設置主体別 H31.4:診療所(院内)、大学病院＜影響度▲1.80＞ (H29.4:診療所(院内)、大学病院＜影響度▲1.75＞)

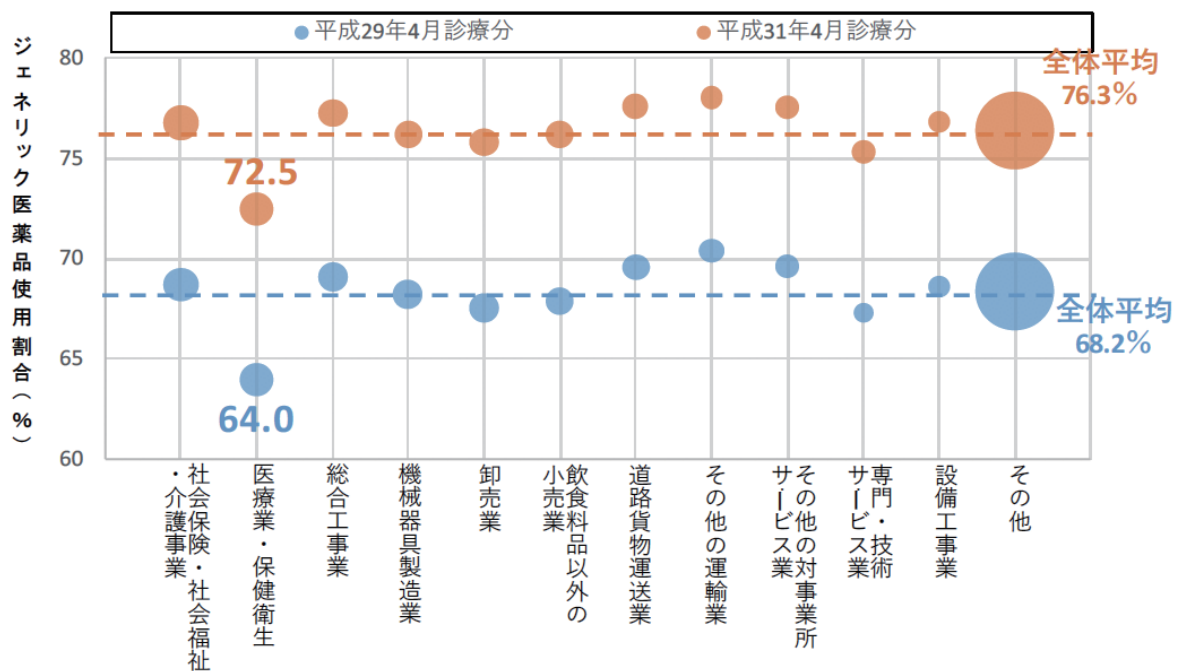




② 年齢別 H31.4:0~19歳<影響度▲0.54%> (H29.4:0~19歳<影響度▲0.69%>)

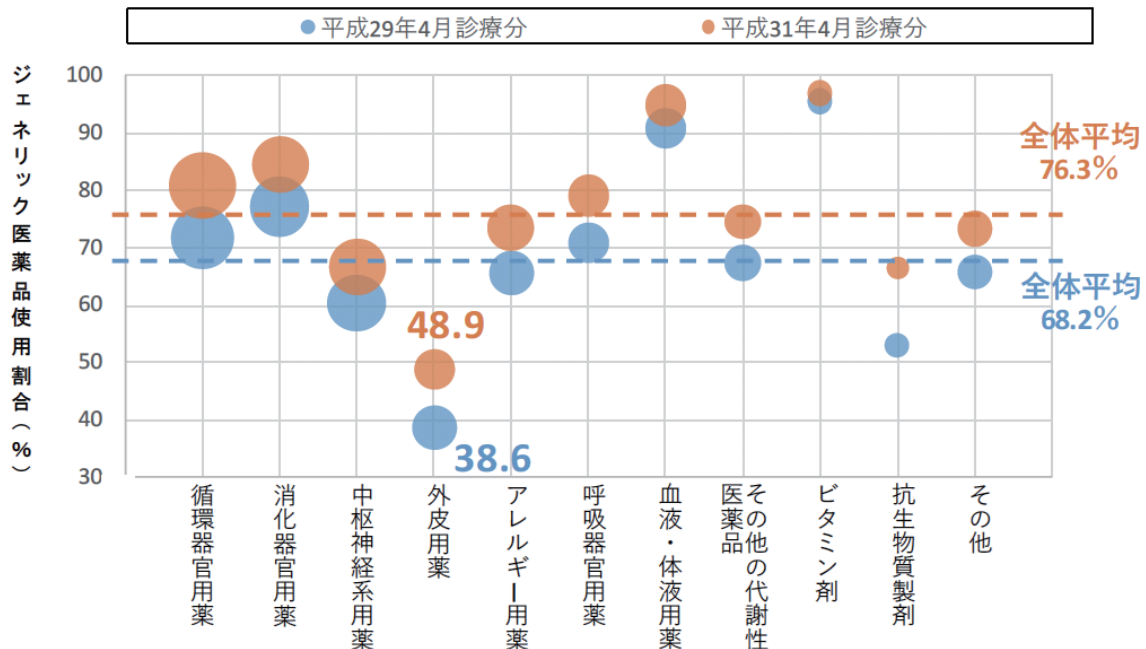


③ 業種別 H31.4:医療業保健衛生(病院等)<影響度▲0.29%> (H29.4:医療業保健衛生(病院等)<影響度▲0.32%>)





④ 薬効別 H31.4:外皮用薬(湿布薬等) <影響度▲2.13%> (H29.4:外皮用薬(湿布薬等) <影響度▲2.73%>)



《2. 緊急対策の取組》

お薬代の軽減可能額のお知らせの対象を初めて15歳以上に拡大

協会けんぽでは、軽減額通知により、新薬（先発医薬品）をジェネリック医薬品（後発医薬品）に切り替えた場合のお薬代の軽減可能額を、ご本人に対して通知しています。（図3参照）

これまで、通知対象者は18歳以上（年度初め時点での年齢）の加入者としていましたが、令和2年2月に通知した軽減額通知は、対象年齢を引き下げ、本サービスを開始して以来初めて、15歳以上（年度初め時点での年齢）の加入者に拡大して通知しました。

これは、約7割の市区町村において、15歳の年度末に乳幼児等医療費助成が終了するため、ジェネリック医薬品の切替えに繋がりがやすいと考え、実施するものです。

ジェネリック医薬品への切替えをご希望いただく場合は、医師または薬剤師に、軽減額通知を持参してご相談いただくことで、スムーズに切替えができます。

なお、このサービスは、平成21年度から実施しており、平成30（2018）年度の通知件数は約670万件、切替約186万件で切替率は約27.7%でした。軽減効果額は一か月で約27.5億円、年間推計すると約330億円となります。



〔図3：令和2年2月通知分の見本〕

見本

ジェネリック医薬品をお使いいただくと
あなたのお薬代を減らすことができます

1 平成31年 4月に処方されたお薬のうち、
以下の医薬品をジェネリック医薬品に変更した場合

医師機関/ 薬局	お薬名	お薬代 (2割負担)
薬局	〇〇〇〇錠10 10mg	5,690
	〇〇〇〇〇点眼液(0.1%)	1,850
	〇〇〇〇〇テープ100mg	870
	〇〇〇〇〇テープ40mg	2,490
医師機関	〇〇〇〇〇テープ20mg 7cm× 10cm	1,230
	合 計	12,130

2 お薬代の軽減可能額
5,350円～

ジェネリック医薬品に
変更することで
軽減できるお薬代

2,710～
1,130～
260～
820～
430～
2 5,350～

3 この「お知らせ」は、ジェネリック医薬品への変更をご検討いただく際の参考としてお送りしているものであり、必ずしもジェネリック医薬品に切り替えなければならぬものではありません。

4 処方されたお薬によっては複数のジェネリック医薬品が存在するため、この「お知らせ」に記載している金額と異なる場合があります。この「お知らせ」に記載された金額は目安としてご利用ください。

5 軽減はお薬代のみを対象としています。実際に医療機関や薬局へお支払になる金額には、お薬代以外の診察や調剤等に要する費用が含まれています。

この「お知らせ」は、速効性・遅効性・剤形・包装サイズに基づいて作成しています。軽減できる金額の大きいものから順に表示しており、多くのお薬を処方されている場合、記載されないこともあります。

ジェネリック医薬品に変更するためには医療機関が作成した処方せんが必要となります。

わかっている限りにおいては、ジェネリック医薬品に変更できない場合があります。また、全ての先発医薬品にジェネリック医薬品があるわけではありません。

1 処方年月
この月に処方されたお薬で、軽減可能額の試算を行っています。

2 お薬代の軽減可能額
ジェネリック医薬品に変更することで軽減できる1か月のお薬代の目安です。
※お薬代以外の診察等に要する費用は含まれていません。

3 お薬名
軽減できるお薬代が高いものを最大で8種類記載しています。

4 お薬代
ジェネリック医薬品に変更する前の1か月のお薬代です。
※お薬代のみを記載していますので、お支払いになった金額とは異なります。

5 注意事項

Q. 具体的なジェネリック医薬品の名前が書いていないのはなぜ？

A. 1つの先発医薬品に対し、複数のジェネリック医薬品が存在する場合があるため、この「お知らせ」には具体的なジェネリック医薬品名を記載していません。
具体的なお薬については、かかりつけの医療機関または薬局でご相談ください。

厚生労働省が定めた重点地域を中心とした医療機関・保険薬局への訪問強化

協会けんぽでは、加入者のレセプトを分析することにより、個別の医療機関・保険薬局ごとに、ジェネリック医薬品の使用割合に特に寄与する医薬品の処方状況を記載したリスト（図4参照）や、当該医療機関の所在する都道府県でよく使われているジェネリック医薬品のリスト（図5参照）を提供することで、ジェネリック医薬品を積極的に採用したいと考えている医療機関・保険薬局をサポートすることができます。

これまで、個別の医療機関・保険薬局に対して、主に郵送により情報提供を行ってきましたが、今後は、ジェネリック医薬品の使用割合が低く、都道府県平均の向上に寄与する医療機関・保険薬局に対して、積極的な訪問、説明を行うことにより、医療機関・保険薬局におけるジェネリック医薬品の使用をサポートしていきます。

その際、0～19歳においては、ジェネリック医薬品の使用割合が特に低いため、特別な事情がない場合には、ジェネリック医薬品を使用していただけるよう、お願いしていきます。

〔医療機関・薬局をサポートするための情報提供ツールとは〕

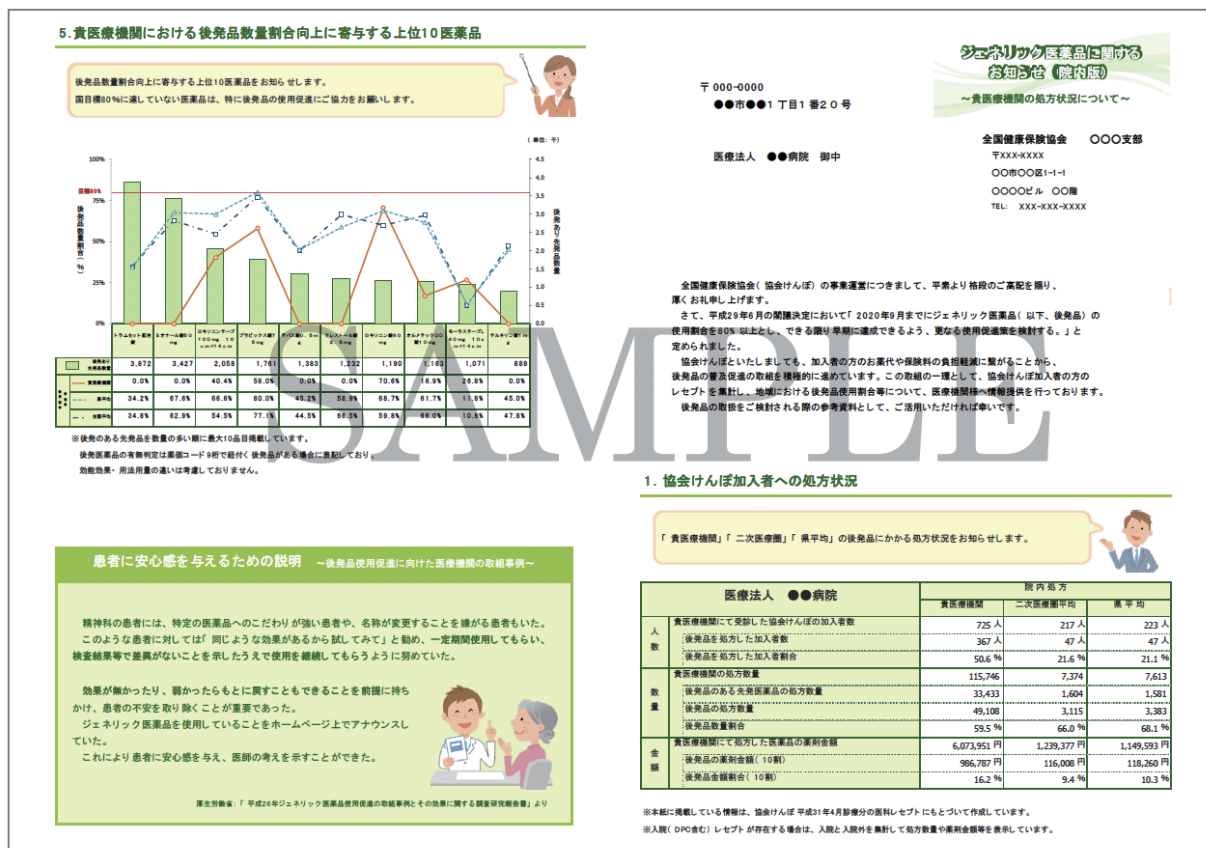
医療機関・保険薬局向けに、ジェネリック医薬品の処方（調剤）割合、地域における医療機関（保険薬局）の処方（調剤）割合の立ち位置、医療機関（保険薬局）におけるジェネリック医薬品数量割合向上に寄与する上位10医薬品など、個別の医療機関・保険薬局の情報を掲載したツールを作成しています。

医療機関・保険薬局への情報提供を平成28年度より実施しており、令和元年度においては、医療機関への訪問163件、保険薬局への訪問を134件実施しております。（令和元年12月末時点）医療機関や保険薬局からは、「思ったより使用割合が低かった。今後のジェネリック医薬品を採用する参考としたい」、「院内で協議し処方せんの「ジェネリック変更不可」へのチェックをしない方針としたい」といったお声を頂戴しております。

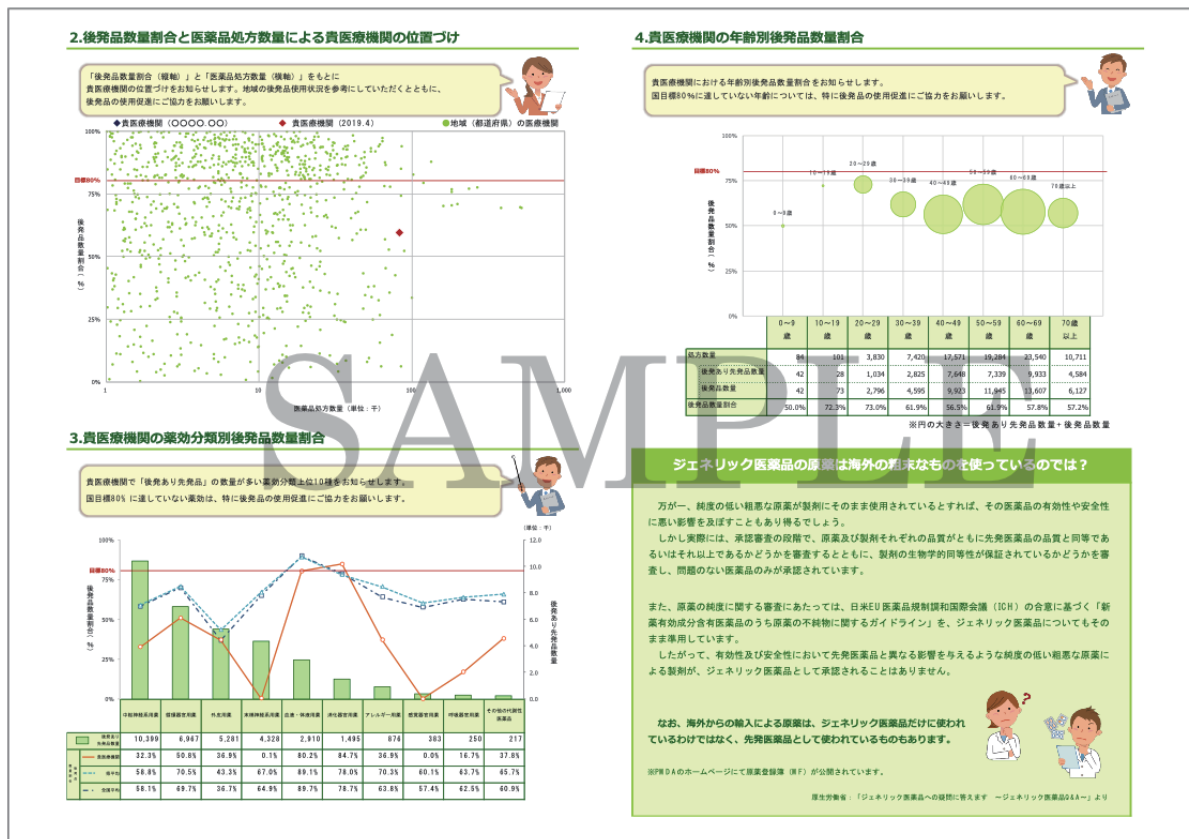
加えて、協会けんぽ加入者の対象月に係るレセプトを活用し、医療機関・保険薬局のジェネリック医薬品の採用を支援するため、都道府県ごとの医薬品の処方実績を見える化した「医薬品実績リスト」も情報提供をいたします。

〔図4：「ジェネリック医薬品に関するお知らせ（院内版）」の見本〕

（表面）

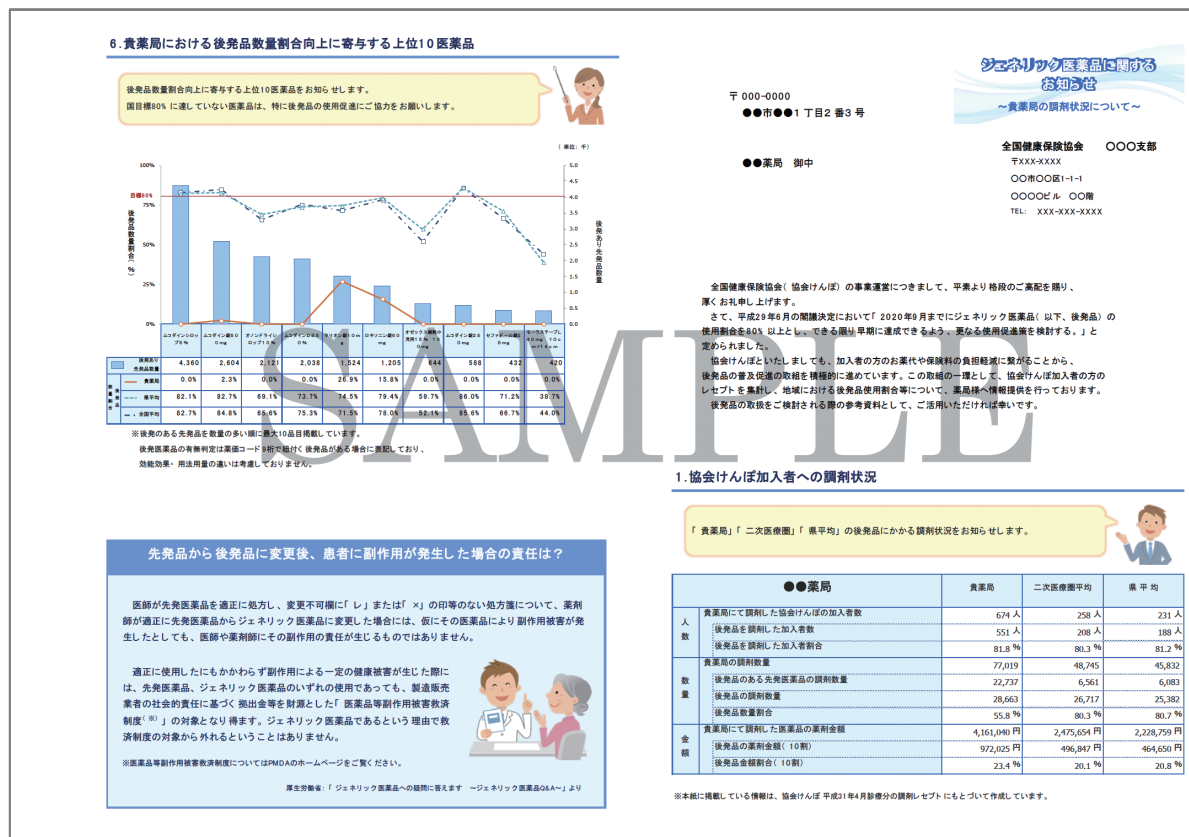


(裏面)

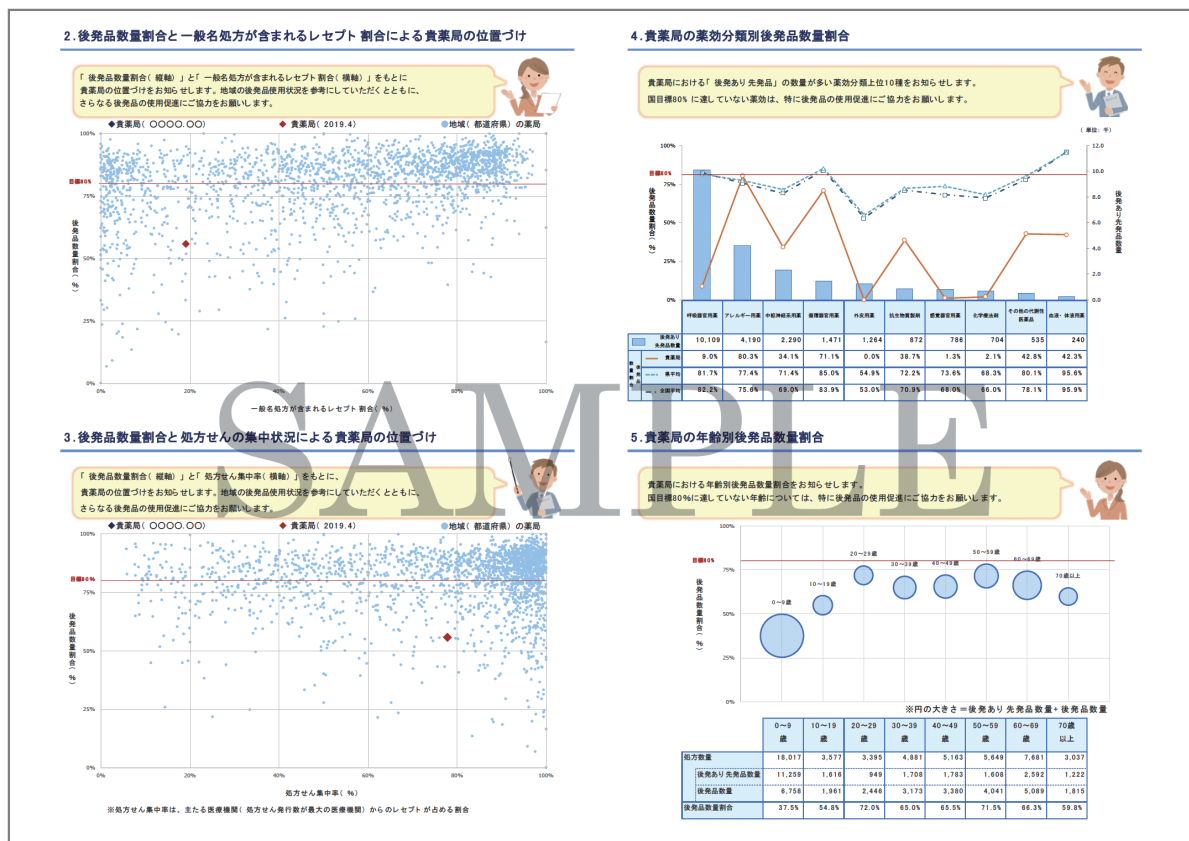


〔図4：「ジェネリック医薬品に関するお知らせ～貴薬局の調剤状況について～」の見本〕

(表面)



(裏面)



〔図5：「医薬品実績リスト」の見本〕

五十番	No.	医薬品名	メーカー名	薬価基準収載 医薬品コード	薬効分類 コード	一般名処方の 標準的な記載	薬価	数量	医療 機関数	薬局数	患者数	患者 割合
ア	1	先発 アーチスト錠10mg	---	2149032F1021	214	【般】カルベジロール錠10mg	48.3	35,073	77	323	692	16%
		後発 カルベジロール錠10mg「サワイ」	沢井製薬	2149032F1099			19.3	123,757	79	598	2,059	
		後発 カルベジロール錠10mg「トーワ」	東和薬品	2149032F1129			19.3	30,815	38	172	583	84%
		その他	---	---			~19.3	50,823	42	268	896	
	2	先発 アーチスト錠2.5mg	---	2149032F4020	214	【般】カルベジロール錠2.5mg	22.0	33,404	55	201	379	17%
		後発 カルベジロール錠2.5mg「サワイ」	沢井製薬	2149032F4039			9.9	126,723	60	515	1,408	
		後発 カルベジロール錠2.5mg「トーワ」	東和薬品	2149032F4098			9.9	23,685	12	85	275	83%
		その他	---	---			~9.9	14,426	---	55	144	
	3	先発 アイミクス配合錠HD	大日本住友製薬	2149118F2026	214	【般】イルベサルタン・アムロジピン10mg 配合錠	132.8	31,592	56	258	693	24%
		後発 イルベサルタン配合錠HD「DSPB」	DSファーマプロモ	2149118F2034			53.1	59,925	21	321	1,269	
		後発 イルベサルタン配合錠HD「杏林」	キョーリンリメディオ	2149118F2093			53.1	10,005	---	80	212	76%
		その他	---	---			~53.1	34,905	22	244	744	
	4	先発 アイミクス配合錠LD	大日本住友製薬	2149118F1020	214	【般】イルベサルタン・アムロジピン5mg 配合錠	115.8	22,170	40	189	495	27%
		後発 イルベサルタン配合錠LD「DSPB」	DSファーマプロモ	2149118F1038			46.3	38,589	12	265	788	
		後発 イルベサルタン配合錠LD「杏林」	キョーリンリメディオ	2149118F1097			46.3	6,666	---	55	150	73%
		その他	---	---			~46.3	24,001	10	169	431	
ラ	1361	先発 リシノプリル錠10mg「トーワ」	---	2144008F2150	214	【般】リシノプリル錠10mg	11.0	3,767	---	33	62	
		後発 リシノプリル錠10mg「日医工」	日医工	2144008F2150			11.0	2,420	---	32	47	86%
		後発 リシノプリル錠10mg「タイヨー」	武田チハファーマ	2144008F2134			17.5	2,355	---	29	46	
		その他	---	---			~17.5	385	---	---	---	
ワ	1362	先発 ヲソラン錠40mg	マイランエド	2171008F1070	217	【般】ペラバミル塩酸塩錠40mg	7.1	68,207	114	295	656	43%
		後発 ペラバミル塩酸塩錠40mg「タイヨー」	武田チハファーマ	2171008F1088			6.3	64,184	23	308	595	
		後発 ペラバミル塩酸塩錠40mg「JG」	大冢薬業	2171008F1118			6.3	19,676	13	98	158	57%
		後発 ペラバミル塩酸塩錠40mg「ツルハラ」	鶴田製薬	2171008F1126			6.3	14,372	11	48	132	
他	1363	先発 PL 配合顆粒	塩野義	118010701131	118	【般】プロメタジン1.35%等配合非ピリン系感冒剤	6.4	76,758	314	821	3,454	52%
		後発 トーワチーム配合顆粒	東和薬品	118010701123			6.2	44,513	38	441	2,185	
		後発 サラザック配合顆粒	武田チハファーマ	118010701107			8.2	10,088	---	89	479	46%
		その他	---	---			~6.2	12,321	24	112	577	
他	1364	先発 ジアゼパム錠2mg「アメ儿」	武田薬品	1124017F2135	112	【般】ジアゼパム錠2mg	5.9	21,267	48	177	354	24%
		後発 ジアゼパム錠2mg「アメ儿」	共和薬工	1124017F2194			5.5	33,627	35	165	531	
		後発 ジアゼパム錠2mg「トーワ」	東和薬品	1124017F2054			5.6	27,292	25	147	368	76%
		その他	---	---			~5.6	12,314	11	78	174	